

松江市 報道提供資料

令和 7 年 9 月 22 日

件名 松江歴史館ミニ展示「松江ゆかりの画家・草光信成が旅した北海道」の開催

内容

大正、昭和時代に活躍した松江ゆかりの画家・草光信成が描いた北海道の風景画を紹介します。

草光は明治 25 年(1892)に出雲市今市に生まれました。父の仕事の都合により松江市へ移住し母衣町で育ち、旧制松江中学を卒業後に東京美術学校(現東京藝術大学)の西洋画科に入学し美術教育を受けました。卒業後は中央画壇で活躍し、また郷里での絵画教育にも尽力しました。戦後、草光の四男が暮らす北海道を訪れ、釧路市や札幌市の景色を描き遺しています。郷里の松江とは異なる北海道の風景を、草光はどう感じたでしょうか。

令和5年度に松江歴史館に寄贈された草光作品を通して、画家がみた北海道の風景をみなさんにもご覧いただきます。

会 期 令和 7 年(2025)9 月 30 日(火)～11 月 30 日(日) 開館時間:9:00～17:00(観覧受付は 16:30 まで)
休館日:毎週月曜日 ※ただし祝日の際は翌平日。

場 所 松江歴史館 展示室前展示ホール(無料)

注目点 ・令和5年度に寄贈された草光作品を松江歴史館では初公開します。
(寄贈作品23点のうち4点展示。)

【問い合わせ】

文化スポーツ部松江歴史館 担当: 大多和 電話: 0852-55-5511

松江歴史館 令和7年度ミニ展示

「松江ゆかりの画家・草光信成が旅した北海道」開催概要

開催趣旨

大正、昭和時代に活躍した松江ゆかりの画家・草光信成が描いた北海道の風景画を紹介します。草光は明治25年（1892）に出雲市今市に生まれました。父の仕事の都合により松江市へ移住し母衣町で育ち、旧制松江中学を卒業後に東京美術学校（現東京藝術大学）の西洋画科に入学し美術教育を受けました。卒業後は中央画壇で活躍し、また郷里での絵画教育にも尽力しました。戦後、草光の四男が暮らす北海道を訪れ、釧路市や札幌市の景色を描き遺しています。郷里の松江とは異なる北海道の風景を、草光はどう感じたのでしょうか。令和5年度に松江歴史館に寄贈された草光作品を通して、画家がみた北海道の風景をみなさんにもご覧いただきます。

会期・開館時間

〔会 期〕 令和7年（2025）9月30日（火）～11月30日（日）

※休館日：毎週月曜日（祝日の際は翌平日）

〔開館時間〕 9時～17時 ※観覧受付は16時30分まで

開催場所 松江歴史館 展示室前展示ホール

観 覧 料 無料

主 催 松江歴史館

展示作品 油彩画4点

（北海道風景）1963年 （釧路港）制作年不詳 （かに）1963年 （札幌創成川風景）1965年

